

【リビジョンアップ】

R20TS0116JJ0101

Rev.1.01

RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1.04.00

2017.01.16 号

概要

CC-RL を V1.03.00 から V1.04.00 にリビジョンアップします。

1. アップデート対象バージョン

CC-RL V1.00.00～V1.03.00

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。professional 版のライセンス登録時のみ使用できる機能は【professional】と明記します。詳細は、以下の URL よりリリースノートをご参照ください。

(1 月 20 日より掲載予定)

CS+ RL78 コンパイラ CC-RL V1.04.00 リリースノート

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3957>

RL78 コンパイラ CC-RL V1.04.00 リリースノート

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3958>

2.1 最適化強化

生成コードの性能を改善しました。

2.2 MISRA-C:2012 ルールによるソース・チェック機能の拡充【professional】

ソース・チェック可能な MISRA-C:2012 ルール数を 82 から 103 に拡充しました。

2.3 .VECTOR 疑似命令の機能拡張

割り込みベクタテーブルと割り込みハンドラを別ファイルに記述できるようにしました。

2.4 #pragma inline_asm 指令の拡張

#pragma inline_asm 指令で指定した関数内に .public 疑似命令を記述できるようにしました。

2.5 リンク・オプション-subcommand の仕様変更

サブコマンド・ファイル内で-subcommand オプションを指定できるようにしました。

2.6 リンク・オプション-vfinfo/-list の仕様変更

-vfinfo オプションは変数/関数情報を生成します。従来は、-vfinfo オプション指定時の 1 回目のビルドにおいて、セクションのアドレスが使用可能なアドレス範囲を超えた場合はエラーとしてビルドを終了し、変数/関数情報ファイルも生成していませんでした。本バージョンより同様の場合でも可能な限りエラーとせずビルド処理を継続させ、変数/関数情報ファイルを出力するようにしました。それにより変数や関数のアクセスを最適化できるようになります。

また、-vfinfo オプションと同時に-list オプションを指定した場合には、リンク・マップ・ファイルにシンボル情報を出力するようにしました。

2.7 ライセンスの認証方式

ライセンスの認証方式を変更しました。V1.04.00 以降を使用する場合は、ライセンス・マネージャ V2.00.00 以降をインストールしてください。

インストールの詳細は、3 項をご参照ください。

2.8 注意事項の改修

以下の注意事項を改修しました。

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0072JJ0100

1. 2 回以上のループを含むプログラムに関する注意事項 (CCRL#012)

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0072>

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0105JJ0100

1. 配列要素、構造体メンバまたは共用体メンバへの値の更新が反映されない注意事項 (CCRL#013)

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0105>

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0128JJ0100

1. 値が 1 ずつ減少する演算式を含むループの注意事項 (CCRL#014)

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0128>

2.9 その他改善

- (1) デバッグ情報の改善

デバッグ時に C ソース、アセンブリソースが正しく表示できない問題を改善しました。

- (2) 内部エラーの改善

ビルド時に内部エラーが発生する問題を改善しました。

3. アップデート方法

3.1 オンラインアップデート機能を使用する

スタートメニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。(1 月 20 日からサービス開始予定)

なお、本アップデートでライセンス・マネージャ V2.00.00 もインストールされます。

フローティング・ライセンスを使用している場合は、下記の URL からフローティング・ライセンス・サーバ V2.00.00 もダウンロードしてインストールしてください。

https://www.renesas.com/rl78_c_download

3.2 Web からインストーラをダウンロードする

以下の URL からダウンロードしてインストールする。(1 月 20 日から公開予定)

https://www.renesas.com/rl78_c_download

また、上記の URL からライセンス・マネージャ V2.00.00 もダウンロードしてインストールしてください。

フローティング・ライセンスを使用している場合は、上記の URL からフローティング・ライセンス・サーバ V2.00.00 もダウンロードしてインストールしてください。

4. 新規購入方法

ご注文の際には、製品名および発注型名の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

なお、製品名および発注型名の情報は、以下の URL からご確認いただけます。

https://www.renesas.com/rl78_c

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.01.16	-	新規発行
1.01	2017.01.19	2	「シフト演算の結果が不正となる注意事項 (CCRL#011)」を 注意事項の改修から削除

ルネサスエレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<http://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。